

ひよし社協

日吉地区社会福祉協議会

第67号

発行日 令和6年1月1日
発行 会長 片野芳昭
編集 日吉地区社会福祉協議会
☎(045)534-6532
印刷 有限会社 創文社

新年明けましておめでとうございます

日吉地区社会福祉協議会

会長 片野芳昭



皆様には、希望に満ちた新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

平素は日吉地区社会福祉協議会にご協力、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

日吉地区社会福祉協議会は第4期港北区地域福祉保健計画、「地域のつながり作りを考える」をテーマに取り組んで参りましたが、今期はコロナも少し収まり福祉講座をオンラインで開催する事が出来ました。今回のテーマは「水害から命と暮らしを守るために今、できること」鶴見川流域センターの方からお話いただきました。防災に役立てていただけたらと思っております。

「第2回ふくふくスタンプラリー」が11月23日行われました。

新年のご挨拶

港北区長 漆原 順一



新年あけましておめでとうございます。日吉地区の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日吉地区は、区内で最多の約8万人が居住する地域で、長年にわたり住民同士の交流や地域のつながりづくりに熱心に取り組まれてきました。日吉地区社会福祉協議会、自治会・町内会、民生委員・児童員協議会など関連団体の連携も充実しており、活気と温かさが溢れています。

日吉地区地域福祉保健計画では「光と活力に満ちあふれる日吉」を愛称に、「地域のつながり作りを考える」をテーマに掲げ、課題に応じた様々な活動に取り組んでいます。

例えば、活動を住民に知っていただくための「福祉実践活動発表会」がコロナ禍で中止になったため、代わりに「光と活力ふくふくプロジェクト」実行委員会を立ち上げ、地域福祉の普及

6月に「光と活力ふくふくプロジェクト実行委員会」34名を立ち上げ、会議を重ね、地域の福祉を知っていただくとう自治会・町内会、民児協、青少年指導員、スポーツ推進委員、区役所、区社協、下田・日吉本町ケアプラザ、各福祉団体の皆さんにも手伝いいただきました。

当日は天気に恵まれて小学生の児童と保護者の若い方や赤ちゃん連れの参加者も多く大盛況でした。地域の皆様のご協力とスタッフの皆さんに感謝申し上げます。

日吉地区社会福祉協議会は昨年に続き総会が開催出来ず、「書面表決書」にて決議させて戴きました。ご協力が難う御座いました。日吉地区協会の財源は助成金と活動にご賛同いただいた方の寄付金(賛助会費)によって事業を行っております。ご協力よろしく願います。



啓発に地域一丸となつて取り組んでいただきました。実行委員会では、日吉を歩いて福祉を知ろうを合言葉に、「ふくふくスタンプラリー」を開催しました。福祉や地域活動の関係施設などのスタンプポイント23か所を、子どもから高齢者までたくさんの方が笑顔で元気よく歩く姿がありました。ミニゲームや景品、缶バッジにも工夫が凝らされ、住民が福祉をより身近に感じる機会となりました。

こうした取組が、より多くの住民が地域活動を知るきっかけになるものと信じています。また、昨年の区民フォーラムでは実行委員会の取組が紹介事例に選ばれ、来場者の前で発表していただきました。このように、多様な取組により、地区全体で安心して健やかに暮らせるまちづくりにご尽力いただき、深く感謝を申し上げます。区役所職員も日吉地区の皆様と協力・協働しながらも取り組んでまいります。本年もよろしく願います。

令和5年度 港北区社会福祉功労者表彰

第41回港北区社会福祉大会にて日吉地区社会福祉協議会からは地域福祉活動功労者を朝倉満恵様、石橋忍様、大野義徳様、小嶋由美子様、乳井順子様、他1名の方が受賞され、ボランティア活動功労者を池野信子様(日吉地区ボランティア会)やまびこの会推薦)が受賞されました。皆さま、おめでとうございます。

賛助会費ご協力のご報告

日吉地区では、469名の賛助会員の皆さまより、1,031,000円のご協力をいただきました。ありがとうございます。
年末たすけ合い運動募金のご報告
今年度も日吉地区の各町内会・自治会を通して募金をお願いしましたところ5,400,000円のご寄付をいただきました。ありがとうございました。

第2回 ふくふくスタンプラリー開催!!

11月23日(祝)、晴天のもと、日吉地区全域23ヶ所で日吉地区社協主催の『ふくふくスタンプラリー』が開催されました。各地域ケア委員会を中心に様々な団体の協力により、拠点ごと以前回の経験を活かし、さらに工夫を凝らしてご参加の皆様を待ちました。

地域の福祉拠点の紹介を始め、ミニゲームや楽しい景品、スタンプを集めると貰える賞品など、参加いただいた皆様に十分楽しんで

もらえたのではないのでしょうか。皆さんの笑顔に働くスタッフもとても充実した半日となりました。ペピーカー押しの若夫婦、ほっこり寄り添う年配のご夫婦、元気いっぱいの子どもたち。参加者1,000人を超える日吉地区住民の活気が溢れる素晴らしい催し。福祉を通して日吉のまちを知る、つながる、テーマに沿ったこの行事をこれからも続けていけたらと願いました。



『光と活力』日吉地区地域福祉関連施設

ふくふくスタンプラリー

日吉を歩いて福祉を知ろう

見本

※順不同、番号順に歩く必要はありません。

1 東島日吉駅	2 日吉町自治会館	3 日吉神社高層下	4 横浜市立光上小学校	5 横浜神社	6 官前公会堂	7 日吉六丁目親ヶ淵公園
8 日吉分館第一項 日吉団地 材料運場	9 横浜市立美輪小学校	10 COCOOよしまのりビレッジ	11 日吉町内会 高層下子どもの遊場	12 真砂田神社 真砂所	13 日吉町 泉町会館	14 日吉地区センター
15 日吉町 泉町会館	16 日吉地区センター	17 コンフォール 日吉町 自治会事務所	18 日吉町 泉町会館	19 日吉町 泉町会館	20 日吉町 泉町会館	21 日吉町 泉町会館
22 日吉町 泉町会館	23 日吉町 泉町会館	24 日吉町 泉町会館	25 日吉町 泉町会館	26 日吉町 泉町会館	27 日吉町 泉町会館	28 日吉町 泉町会館



災害時要援護者見守り活動スタート

箕輪地区民児協 田中 篤子

昨年、箕輪町内会の各種行事が本格的に復活した中、10年越しの検討課題だった「災害時の要援護者見守り活動」も実現に向けて一歩を踏み出しました。

高齢者見守りに傾きがちな私たちですが、災害時に自力での移動等が困難な方々は高齢者に限りません。

いざというときの支援や安全確認を円滑に進められるよう、どのような方が支援を必要としているか、ふだんからの顔つなぎの大切さを意識した議論を重ね、対象者の名簿整理・作成、聞き取り訪問、救急医療情報キットの配布等を



まずは全箕輪町の3分の1世帯を目標に行いました。町内会、親和会、子ども会、民児協他、オール箕輪メンバーが集結！箕輪町地区ケア委員として今年も地道な活動が続きます。

「敬老会」で詐欺被害防止を啓発

日吉町宮前自治会 厚川 徳藏

近頃多発している（オレオレ詐欺や特殊詐欺）について地域でも何件かの事例を聞くようになり、宮前地区地域ケア委員会では注意喚起をコンバクトにまとめたチラシを作り、詐欺防止の一助になるよう考えました。

◎自分は騙されない？ 絶対大丈夫？
◎詐欺師はプロ！ 話し上手です！

電話は相手の顔が見えません、息子や孫を騙り、様々な口口で同情させお金の話が出たらそれは詐欺です！決して指示には従わず、一旦電話を切り息子や孫や家族に相談して下さい。



自治会主催の敬老の日、長寿の750余人に御祝い品と啓発チラシを一緒にお配りし、晴れやかな笑顔に「いつまでもお元気で」との思いと、人生百年時代！大切な虎の子（お金）を守るには貴方です。「くれぐれも電話にはご注意ください」と願いを込めて。

要援護者安否確認訓練

日吉本町東町会副会長 小川 一

1923（大正12）年に発生し、南関東および隣接地域に多大な被害をもたらせた関東大震災から100年の節目を迎えた2023（令和5）年9月1日、災害時における要援護者の迅速な安否確認の訓練を本町会域内の民生委員、町会ブロック長との共同で行いました。8月の中旬に要援護者名簿をもとに該当する世帯に訓練目的、内容、協力依頼の書面と写真の「無事です」タオルを配布、訓練当日民生委員、ブロック長とで掲示の有無を確認に回りました。未揭示の場合、声かけ等を行う理由を確認、私の担当地区では「揭示忘れ」が二件、「不在」が一件でした。他の方は玄関や門扉に掲示がありました。他の班も同様の状況でした。災害発生時の安否確認は早期の避難援助活動にもつながる大切な活動です。今後も高齢者も含めた活動拡大を進め、人的被害の軽減につなげたいと思っています。



無事です。

日吉地区社協助成金事業

下田ファーマーズ

高田町にある青空農園の一角で野菜作りをされている「下田 Farmers」さんを取材させて頂きました。

◎立ち上げたきっかけとメンバーさんは？
下田地域ケアアブラザ主催の「しもた畑プロジェクト」を卒業したボランティア7名です。

◎野菜作りで大変な事は？
水やりです。近くにある水道から水を何往復もして運ぶ事です。草取りは、おしゃべりしながら出来るので楽しいです！

◎収穫した野菜の提供先は？
主に下田町で子供食堂を行っている「まいまい」さんです。

◎今後の目標は？
もっと多くの子供食堂や障害者施設等で利用していただける様になる事です。



皆様、お忙しい所有難うございました。（取材）Y.K

日吉地区社会福祉協議会の活動

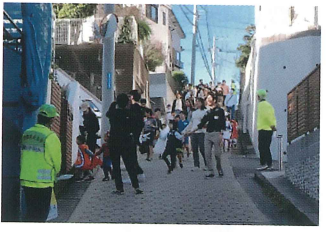
ハロウィンパーティーの開催

常盤会自治会子ども会会長 岩元 美映

毎年恒例の常盤会ハロウィンパーティーを2023年10月22日に行いました。子どもたちが仮装をして町内を練り歩き、途中のご家庭でお菓子をもらおう、というイベントです。子どもたちは、ヒーロー、プリンセス、かぼちゃ、海賊など、様々な衣装を身に付けていました。

近年、小さな子どもがいる家庭が引越して来られ、多くの家庭のお子さまと保護者が参加しました。各家庭の協力のもと、ハロウィンらしいお菓子のラッピングや玄関の飾り付けなど、子どもたちが楽しくお菓子を受けるための準備をしました。また、保護者やパトロール隊の方も同行して安全を確保しました。子どもたちの笑顔と「トリック・オア・トリート！」の声、秋の午後を明るく照らしました。

今年もまた、この素敵なハロウィンパーティーを開催できることを楽しみにしています。



シルバーリーの会

下田地区民児協 斉藤 るみ子

10月19日、日吉地区センターにて一人暮らし高齢者の集い「シルバーリーの会」が開催されました。

天候にも恵まれ多数の方が出席されました。三味線の民謡に合わせた体操は自然と身体が弾み時間がアツという間に過ぎてしまうほどでした。若い方の演奏する三味線の音にエネルギーをもらい盛り上がった様でした。懐かしい歌の合唱も良かったです。お弁当を広げて笑顔の中、あちらこちらで笑い声が聞こえ楽しさが伝わってきました。

これから、より外出が少なくなる季節になりますが、人との時間共有を心がけて、楽しむ時間を大切にしたいと思えます。

又、女性にとつて人前になる時のオシャレを考える事も良いですね。この様な機会を利用して顔見知りも多く作って頂くと嬉しいですね。



三味線体操で元気にお達者かいのびに

日吉本町西地区民児協 佐々木 かほる

名称改め秋の「お達者かい」第二回を11月に50人以上の参加者を集め開催しました。

港北警察生活安全課による振り込み詐欺の現状と対策についてお話があり、対策として録音機能付き電話機の設置、ATMでは還付金は戻らない、本人に責任を取らせお金借りるなら直接来い！の徹底をとのことでした。

後半では三味線演奏とトーク!! ソーラン節や黒田節等馴染みの民謡曲で声を出し体を動かして汗をかき、最後は津軽じょんがら節！皆で大いに盛り上がりました。

会の催しを考える段階でSNSで見つけ参加した「びろきとしゃみ」の二人、三味線師範と介護士の経験を活かしたオリジナル企画が楽しく会の趣旨にピッタリだと思

い、出演を依頼しました。これからは「参加して楽しかった！次は何かかな？」と待たれる様、私たちも楽しみなながら取り組んで行きたいと思えます。



令和5年度 福祉講座オンライン開催

今年度もオンラインを活用した会場分散型の福祉講座を開催いたしました。

講演内容はともわかりやすく、受講された方々からは、「自分たちの住んでいる地域の水害の歴史や洪水対策など大変興味深かった」、「いざというとき行動を起こすために日頃から周囲に関心を持つことが大切だと感じた」などの感想が聞かれました。

・日時 令和5年9月29日（金）13時半～
・講演内容 水害から命と暮らしを守るために今、出来ること

・参加人数 講師1名 鶴見川流域センター（スタッフ）小林 範和 氏
参加者 84名

・受講会場 ・いきいき会館・日吉本町東町会館・日吉町自治会館・下田地域ケアアブラザ・宮前公会堂・箕輪町集会所

編集後記

日吉本町地区が東地区と西地区に分かれ、ひよし社協だよりも前号から6地区となり、あつという間の1年です。今年の干支は「辰（たつ）」です。更なる発展の年に、E・I

（編集委員）◎山科・足立（弘）・足立（真）・石井 石川・板垣・河内・鈴木・田中 ◎印は編集長